

2017年度 第4回レフェリー塾のご案内

1. 目的： 関西協会および関西各府県協会所属の意欲ある審判員に対して、自主的な研修・研鑽の場を提供し、審判技術の向上、知識の充実、モチベーションの増強をはかる。
2. 参加資格： 関西協会および関西各府県協会 所属審判員 ならびに インストラクター
3. 日程： 2017年5月～2018年3月（8月を除く）、全10回 各月の第4木曜日 19:00～21:00
5/25, 6/22, 7/27, 9/28, 10/26, 11/23, 12/28, 1/25, 2/22, (以上決定) 3/22 (予定)
4. 会場： (大阪市内・毎回参加者にメール等で通知)

5月と同じ会場です

6-7月とは会場が異なります！

要注意!!

第4回 9/28(木)の会場

大阪市立
中央区民センター

大阪市中央区久太郎町 1-2-27

☎ 06-6267-0201

地下鉄堺筋線・中央線 堺筋本町駅

3号出口東へ徒歩2分

5. 参加料： 通年2,000円 ※ユース審判員は1,000円
(初回参加時に徴収させていただきます)
6. 講師： (一社) 関西サッカー協会審判委員会
育成部長 大歳 和法 ほか 1級審判員、各級インストラクター、各界有識者など
7. 追加申込： 途中からの参加も可能。(参加料は通年と同じ)
8. 申し込み方法： 以下の各項目を明記の上、担当大歳まで事前申し込みをして下さい。

①氏名 ②所属府県 ③審判資格(級) ④メールアドレス ⑤携帯電話番号

追加申込・その他 レフェリー塾に関するお問い合わせ 担当; 大歳 ohotshi@r3.dion.ne.jp



3回目(7月)はこんなことをしました テーマは「グループ ディスカッション」

いろいろな研修会でグループディスカッションやグループワークという手法が使われることが増えています。前回(2回目)の塾でもグループディスカッションの機会がありましたが、積極的にリーダーを務めてくれた大学生からは、「うまく機能できませんでした。」という感想が届いていました。そこで「グループディスカッション」というテーマを選びました。最初に、「何故 講師はグループディスカッションを選ぶのか?」「グループディスカッションのメリットは何なのか?」を、一人ひとりで考えてもらいました。次に、二人一組で今考えてもらったことを共有する時間を持ちました。ペアをどんどん変えて、いろいろな人と考えを共有してもらいました。一方的な講義を聞くという研修に比べて、『ひとりひとりが自分で考える必要がある』こと、『いろいろな人の経験が聞ける』『正しいとか正しくないということよりも、人によっていろいろな考え方があるのだ』ということが判る』『ひとりでは考えつかない話の広がりや体験できる』などなどの気づきが披露されました。次に、「これまでに体験したグループディスカッションの中で、こんなひといるよね」という「あるある」を少人数のグループでおしゃべりしてもらいました。何も発言しない人、発言できない人、しゃべりだしたら止まらない人、つまらなそうにスマホを触っている人、自分の考えを押し付けようとする人、教えたがる人…。さらに、「グループの中でどのような役割があるか?」「実りあるディスカッションにするために参加者が気を付けるべきこと」「リーダーの役割とは」などを考えていただきました。

4回目(9月)はこんなことを考えています メイン講師は村井さん

実際のゲームの中での話が聞かせてもらえることでしょうか。参加者のみなさんからも、この夏に参加した研修会の話や、今チャレンジしていることなど披露してもらえることを期待しています。昨年度から塾に参加してくれていた女子高校生Fさんの1年間の留学の土産話(ドイツでのレフェリー体験談)も聞かせてもらえる予定です。